

# HIGH POWER × ECOLOGY

時代が求めるエコロジーに応えつつ、ヘビーユーザーの求める出力を維持するために、新型ディーゼルエンジンに加え、尿素SCRシステムを新たに搭載。従来車と変わらぬパフォーマンスのまま、大幅な環境性能の向上を図りました。地球にもユーザーにもやさしい。そんなフォークリフトへのこだわりがここにあります。



## NEW 環境対応新型エンジンを搭載し、パワーを維持しつつ燃費を低減

ハイレベルの環境性能に加えて、業界トップレベルの高いパフォーマンスを両立する新型エンジンを搭載。従来車種に比べ、燃料消費量の5%低減を実現しています。また、コモンレール式燃料噴射システムによる最適燃焼でクリーンな排出ガスを実現。環境省特定特殊自動車排出ガス2014年基準に適合しました。

**燃料消費量 5%低減\***

特定特殊自動車 排出ガス2014年基準適合車

※従来車比、55kW出力モデルでは20%低減



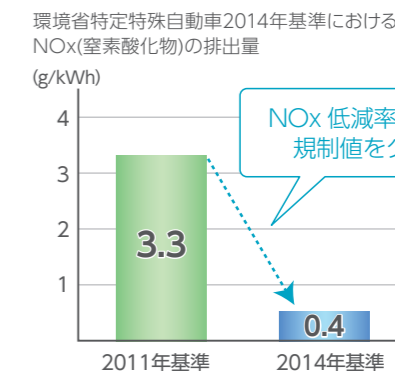
## ECOモードを搭載



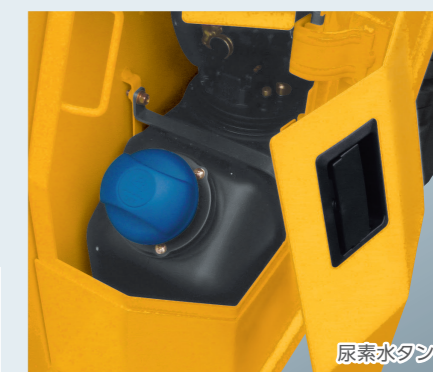
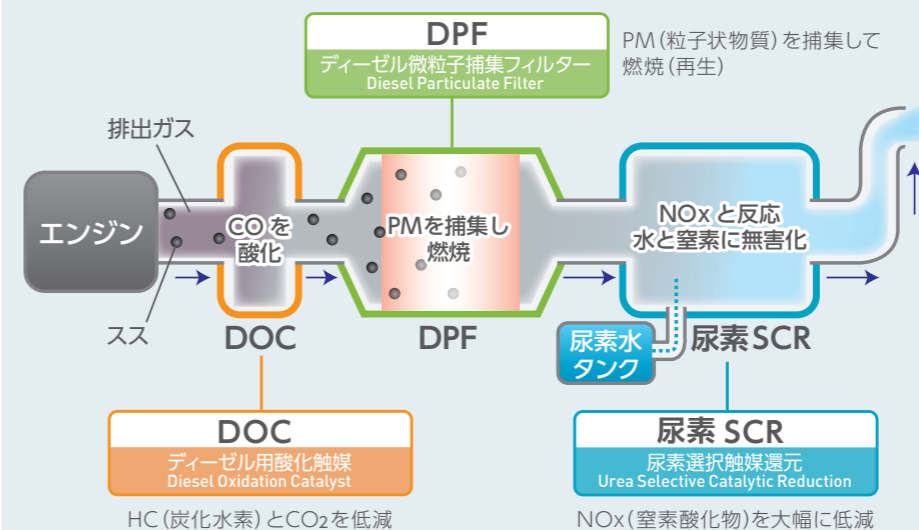
実用レベルの動力性能を保ちながら、標準モードより最大11%の燃費低減とCO<sub>2</sub>低減を実現するECOモードを標準装備しています。(当社作業サイクルテスト比較)

## NEW 新排出ガス浄化システムを搭載 81kWモデル

排出ガス基準に策定されたNOx低減を実現するため、81kWモデルには尿素SCRシステムを採用しています。排出ガスに含まれるPM(粒子状物質)を捕集するDPFとDOC(ディーゼル酸化触媒)に加え、尿素水触媒による化学反応(還元)で排出ガスに含まれるNOx(窒素酸化物)を大幅に低減する尿素SCRシステムを新たに搭載。ハイパワーとクリーンな排出ガスを両立しました。



### 排出ガス浄化システム



燃料の給油と同様に尿素水の補給が必要となります。補給頻度は燃料給油3回につき1回程度\*(尿素水タンク容量20ℓ)となり、尿素水の残量はメーターパネルで確認が可能です。(尿素水は毒性の極めて低い無色透明の液体で引火の危険性もありません)

※消費量は燃料の3%程度(当社評価パターン)